

同窓生

前原 亜友夢さん (Robbie)
高森35回生



私にとって明泉幼稚園での思い出は数多くありますが、フレンドクラブのアメリカ研修旅行が特に印象に残っています。旅行当日になると、当時中学校1年生だった私は、いつもとは違う外国への旅に興奮を抑え切れませんでした。胸を躍らせて到着した最初の目的地、ワシントン州シアトルのキャンプでは、同じ寮のアメリカ人と仲良くなり、キャッチボールをしに大きなグラウンドに誘いました。しかし、いつの間にか人が集まってキックベースになり、最後には輪になって

踊るというアメリカ人の楽しいノリを感じる事ができました(笑)。このようにはしゃぎ回っても汗をかかない乾燥帯の気候もまた味わい深いものでした。また、ホームステイではホストファミリーにとっても友好的に迎え入れられ、子供達と一緒に野球をしたこと、夜景の見えるジャグジーに浸かったこと、野球好きの私にメジャーリーグのサインボールをくれたことは、今でも忘れられない大切な記憶となっています。

私は今、英語の留学用の資格を取り、ハンガリー王立音楽院でピアノを学んでいます。こちらに留学して思うことは、異文化に触れることは想像以上に価値のあることだということです。善とは何か、美とは何かなど一つ一つの価値観の違いを目の当たりにし、私は人間としての幅が広がったと思います。その意味

で、ハンガリー人の教授のもとでピアノを勉強できることに幸せを感じています。世界共通語である英語は公用語として話されるだけでなく、第2外国語としても世界中で広く話されています。英語を学ぶ皆さんには、もっと世界に目を向けて関心を持ち、グローバルな人生を送ってほしいと願っています。

フレンドクラブ
5年生時の園遊旅行



GrapeSEED 導入校便り..... ロシア・モスクワから



アンナ・ポストニコヴァ
モスクワ第1354学校校長

スタッフを招き、英語教師にさまざまな教授法とテクニック、GrapeSEEDを効果的に導入するノウハウを教えていただきました。

先生たちの声

「GrapeSEEDは創造性豊かで楽しく、興味を駆り立てるカリキュラムです。子供達は自然に英語を習い、自分の進歩を確認しながら意欲的に英語を話すようになっています。保護者もみな子供達の成長を喜び、励ましています。私もこのカリキュラム導入の担当に選ばれて本当に嬉しく、生徒の達成度を誇りに思っています。」



ヌーネ先生

「GrapeSEEDを導入したことにより、子供達は自信を持って英語を話すようになりました。授業中は英語への心理的な壁やストレスを感じず楽しく学べる雰囲気作りを心がけて、生徒達の英語力はぐんぐん向上しています。教える立場として、GrapeSEEDは恐怖心を抱かず楽しみながら英語を学べる最適なプログラムだと断言できます。」



アリナ先生

そして1年後、12名の生徒を対象にGrapeSEEDを導入、一昨年は100名以上に拡大した結果、GrapeSEEDで学んだ生徒は英語をよく理解し、他の教材で学ぶ生徒グループよりも高いスキルを発揮するようになりました。2017年に私は明泉学園を訪問しましたが、英語の授業を見学した結果、当校の生徒達にGrapeSEEDから得られるすべての学習機会を提供したいと強く思うようになり、昨年は学習対象を200名に広げました。

今は、モスクワのみならずロシア全土の学校から英語の先生達を招き、GrapeSEEDを紹介したいとも考えています。



そのような中、5年前にGrapeSEEDプログラムを初めて知り、モスクワのある学校で行われたプレゼンテーションとトレーニングコースに当校のヘッドティーチャーが参加しました。また、同じ年にトレーニング

Bible verse

しかし、満ち足りる心を伴う敬虔こそ、大きな利益を受ける道です。私たちは何一つこの世に持って来なかったし、また何一つ持つて出ることもできません。衣食があれば、それで満足すべきです。金持ちになりたがる人たちは、誘惑とわなと、また人を滅びと破滅に投げ入れる。愚かて、有害な多くの欲とに陥ります。金銭を愛することが、あらゆる悪の根だからです。

聖書

テモテへの第一の手紙 6章 1-10節

新年度のご挨拶

園長 ダニエル・ファンガー

明泉丸山幼稚園の53年目、明泉高森幼稚園の42年目がスタートしました。昨年度も、保護者の皆様には多大なご理解、ご協力を賜りましたこと、大変ありがとうございます。いつも、明泉は本当に理解のある協力的な保護者に恵まれていることを実感し、心より感謝しております。聖書には、「見よ。子どもたちは主からの賜物、胎の実は報酬である。(詩篇127:3)」とあります。子供達は、「一人一人が神様からの尊い贈り物」です。また、聖書には、神様が天地万物を創られた最後に、神ご自身のカタチに人間を創られ、それは、神との愛の交わりのおめであったと書いてあります。人間の存在の意味はそこにあるのです。神様のカタチに創られ、神様に愛されているこの子供達と日々接して仕事ができることは、本当に特権です。今年度も、教職員一同、保護者の皆様と手を携えて、子供達の将来の幸せのために精一杯尽くしたいと思います。



明泉の基本的価値観

明泉学園の教職員全員で共有し大事にしている価値観、考え方があります。それは53年前の創立当初から歴代の教職員に引き継がれてきたものですが、8年ほど前に明文化し、以下の5つにまとめられました。明泉学園の方針すべてがそうであるように、これらの価値観も聖書の教えに基づいています。

- ① 勤勉 全身全霊/一生懸命に働くこと
勤勉な人の手は、利益をもたらす。(箴言 21:5)
勤勉な人は、尊い宝を得る。(箴言 12:27)
- ② 誠実 正直と誠実さがすべての土台
まっすぐに歩む者の歩みは安全である。
- ③ 仕える 自己中心ではなく、他人の益を考える
愛をもって互いに仕えなさい。(ガラテヤ 5:13)
善意をもって仕えなさい。(エペソ 6:7)
- ④ 謙虚さ 自分は完全ではない/他人に耳を傾ける
高ぶりが来れば、弱もまた来る。
- ⑤ 憐れみ 心からの思いやり/深い同情心/愛
あわれみ深い者は幸いです。

その人たちはあわれみを受けるから。(マタイ 5:7)

これらは、全教職員に持ってほしい心の態度、日常生活の指針であり、教職員を採用するときにもこの基準に照らし合わせて、この価値観に合う人を採用するように努力します。そして、これらは、明泉で学ぶ子ども達、明泉っ子の皆さんにも身に着けてほしい資質です。

地域社会との協力関係

明泉では、創立50周年を機に、学園の将来のビジョンを練ったり、子供達の未来像を再確認してま

いりました。その中で、一つの新しい方向性として、地域社会とのつながりや協力関係をより強固なものとし、日本の未来を創る子供達の教育に、保護者の方々の初期地域の事業主などにも、学園の教育パートナーとして協力を呼びかけることになりました。そこから生まれたのが地域一体型留学支援プログラム「A Way We Learn」であり、ボランティア制度の「Heart & Hands」です。これらのプログラムについては、これまでもニュースレターで紹介しておりますが、私達が当初考えていた以上の成果を上げており、大変嬉しく思うと共に、皆様のご理解とご支援に心より感謝しております。

先だって、東京で開催された幼稚園や保育園の経営者向けセミナーにおいて、「バイリンガルの日本人を創る明泉学園の教育」という題を頂戴し、プレゼンテーションを行いました。その中で、これらの新しい取り組みについても簡単に紹介したところ、何人かの園長や理事長に声をかけられ、「地域社会をパートナーとする教育は、素晴らしい!」「理想だけどなかなかできないですよ!」などのコメントをいただきました。改めて、明泉は本当に素晴らしいパートナーに恵まれていると実感させられました。

今年度は、これらのプログラムをさらに進化させていくと同時に、いくつかの新しいことにもチャレンジしていきたいと考えています。それらの取り組みについては、その都度、保護者の皆様にもお知らせしますので、子供達の未来のために、ぜひお力を貸してください。

丸山の新しいホール建設に向けて

丸山キャンパスでは昨年度より、ホールと管理棟の新築という大きなプロジェクトが進行



丸山の新しいホール完成予定図
学園と地域が一体となり子供達を育む新しいコミュニティづくりの場へ



Friends

Meysen Academy Newsletter フレンズ

No.186
SPRING
2019

Celebrate the New Life of Spring!

しております。この度、このプロジェクトのための寄付金を募ることにしました。寄付金集めの文化や考えがあまりなかったこれまでの歩みの中で、一つの新発想、新たな取り組みになりました。

「子供達に最高の教育を与えよう!」、「家族全員が子供の体験や喜びを共有し、幸せな時間と思い出を残せるようにしよう!」との思いを形にできるよう、開園当初から毎年考えてまいりました。このホール新築も、環境整備や充実の最優先課題として10年ほど前から計画しておりましたが、ここにきて準備も整い、やっと実現にこぎつけることができました。

ですが、両キャンパスで整備したいところや、やりたいことはまだまだたくさんあります。それらのプロジェクトも、ホール新築プロジェクトのための寄付金により、それだけ早く実現可能となります。

在園保護者の皆様、卒業生を含め、一人でも多くの賛同が得られることを願っております。額の多少は全く問いません。完成時には、「大勢の力で実現できた」ことをみんなで祝えれば素晴らしいと思います。



SPRING EVENTS

みちのく杜の湖畔公園
K4・K5 & FC2年

この春、何にチャレンジする?

ファミリーデーや遠足、スペシャルデー。
明泉の行事にはそれぞれ目的やねらいがあり、案内のお手紙にも記載しています。

「新しい友達を1人でも2人でも増やそう」
「英語をもっと話せるようになりたい」
「いろいろな先生に話しかけてみよう」

ふだんの園での活動も行事も、自分なりの目標を持って、より充実した一年にしましょう!

つみの杜水族館
年長・K5

ファミリーデー
年少

八木山動物公園
年中・K4・FC1年

英語部・英語教員サポート

総務部と事務部

英語文法・高森FCデイクア

運転部

明泉ボランティアへの感謝会



昨年度1年間、保育や授業、行事のための教材・備品の準備をボランティアの方々にお任せできたことで、教員は本来の業務である教育活動に一心集中することができました。今や明泉ボランティアの活動は、園にとって欠かすことのできない原動力となっています。2018年4月～2019年3月末時点で、実に延べ1,164名の保護者の皆様に参加し、延べ活動時間は2,588時間となりました。心より感謝申し上げます。今年度は、フレンドクラブ4年BBQなど、行事の準備でお子様のお力もお借りできればと考えております。ぜひ明泉ボランティアの輪に加わってください。お待ちしております!

カンガルークラブが20周年を迎えました

フィリップ・フローマン前園長(現名誉理事)の発案で、「親子で週1回、様々な体験をしながら徐々に幼稚園に慣れる」ことを保育目的とするカンガルークラブが、20周年を迎えました。幼い子供達は幼稚園入園直後、家族から離れることに寂しさや不安を感じることがありますが、カンガルークラブでは入園前の集団生活を通じてお友達づくりもでき、保護者同士のつながりも生まれています。さらには、「子供達が将来それぞれの花を咲かせることができるよう、その種を蒔く場を提供する」という開設当初の方針を実現するため、1歳児クラスなど新しい試みも続けています。今年度も、カンガルークラブに加え、未就園のお子様・保護者様に幼稚園を知っていただけるイベントを開催し、笑顔溢れる環境づくりに努めてまいります。

カンガルークラブの牧靖子先生が教育功績者表彰

仙台市では、市立学校の余給教室を開放して地域での地域における学びやボランティア活動の拠点とする「マイスクールプラン2」を実施しています。高森カンガルークラブの牧靖子先生は川平小学校の「マイスクール川平」のコーディネーターも務めておられ、このたび20年以上活動に貢献してきた功績を仙台市教育委員会より団体表彰されました。



靖子(上)とカンガルークラブ
開設当時(下)の保育風景

Ella
エラ

Elina
エリナ

みんなを乗せて馬車を引く日が待ち遠しいです!

新しい馬「Ella」と「Elina」
昨年12月末、長年馬車を引いてくれたペルチャンの後継者として、シアトルから明泉に2頭の馬がやって来ました。穏やかで性格で人間の役に立ってき歴史の長いノルウェーフィヨルド・ホースです。1月からはアメリカが調教師マンをお呼びして、園の馬車を安定して引けるようトレーニングを開始しました。初お目見えは幼稚園の馬乗りを予定していますが、いつもEllaと、Elinaは高森の馬小屋にいますので、「Ella!」、「Elina!」とたくさん話しかけてください。みんなを馬車に乗せるのを楽しみにしています!!

ワシントン州でエラとエリナを育てた調教師のゴードンミッチさんが来日し、園のために調教してくださいました



プリミアスクール第1期生が ハイスクールを卒業

去る3月22日、プリミアハイスクールに通う15名が晴れて卒業の日を迎えました。第1期生として4歳でプリミアスクールに入園し(当時の名称はイマージョンクラス)、小・中学校を経て高校2年生まで実に13年間にわたって学校生活と両立させながら学びを継続した生徒達の門出に、心から拍手を送ります。今後それぞれ目指す未来へと、強く羽ばたいていってください。同時に、プリミアスクールの今を共に築いてくださった保護者の方々にも、心より感謝申し上げます。



プリミアスクールでの学びと目標

プリミアスクールでK4～G6(4歳～小学6年生)まで8年間学習した子供達は、会話力のみならず読み書きにおいても、ほぼ同年代のアメリカ人の子供達に匹敵する英語スキルを習得できるようになることを目標として学びます。また、園内ではいろいろな国・文化園で育った英語教員と接し、園外活動や三沢基地内小学校、シアトルへの研修旅行で異文化に触れながら、英語話者とのやり取りに自信を獲得していきます。そして、ハイスクールまで進めば、会話力、語彙力、読解力、作文力、プレゼンテーションスキルをさらに向上させ、海外で英語力を試す機会も用意されています。今後もプリミアスクールの生徒には、日本人としてのアイデンティティを保ちつつ、高い英語力に加え、他人々や文化を理解し、思いやりと広い視野を持った人格者となり、積極的に世界と関わってほしいと願っています。

高森の卒園児が1万人に

明泉高森幼稚園の卒園児が3月の卒園式で1万人を突破しました。1978年に176名で開園して以来、泉パークタウンの住宅地拡大とともに園児数が増え、40年で1万人を超えるに至りました。今後たくさんの子供達を迎えて育てなければと高森の教職員一同、楽しみにしております。

プリミアスクールへの 英語書籍寄贈

英語の読解力や表現力を高める読書の効果

高森G5の遠藤賢介君(Sid)のご家庭は、これまで2年にわたりプリミアスクールに英語の書籍を寄贈して下さっています。これを受け、プリミアの子供達が多種多様な本に出会える場として、昨年からは園内プリミアにライブラリーコーナーを設けています。賢介君は普段から読書が大好きで、お父様が買ってくださる英語の本を次々と読んでいます。非常に多くの英語の本を読んできたことから、実際に高い英語の表現力を備え、文章を書く時も文法的な間違いがあまりなく、読書の効果が随所に見られています。そして、プリミアの子供達にも読んでほしいというお父様のお気持ちを、昨年また200～300冊を寄贈いただき、総数は約500冊にのぼりました。教員一同、大変感謝しております。仙台でこれほどたくさんの児童向け英語書籍に触れられる場所は珍しく、EXクラスの生徒にもこのライブラリーを開放してありますので、ぜひたくさんのお本を読んで知識や世界を広げてください。



Maruyama

Takamori

プリミア棟
ライブラリーコーナー

同窓生教職員が47名になりました。

2019年度、明泉で育った同窓生47名が園の様々な部門で最善の教育環境づくりに努めています。園に通っている皆さんの中からも、将来大きくなって明泉に戻り、一緒に園を築いてく仲間が生まれることを期待しています。

丸山保育部・カンガルークラブ

高森保育部

サポートクルー

英語部・英語教員サポート

英文法・高森FCデイクア

運転部

